

奥只見シルバーライントンネル一覧

(全長22km、うち19トンネル18.25km)

- 1号トンネル 折立(おりたて) 183.70m
- 2号 西の沢(にしのみさわ) 169.70m
- 3号 神山(かみやま) 76.00m
- 4号 猿沢(さるさわ) 100.00m
- 5号 駒見(こまみ) 37.36m
- 6号 真平(まひら) 118.00m
- 7号 吹上(ふきあげ) 63.60m
- 8号 小屋場(こやば) 73.30m
- 9号 トトが沢(ととがさわ) 395.70m
- 10号 高平(たかひら) 541.10m
- 11号 栃の木(とちのき) 102.96m
- 12号 津久の岐(つくのまた) 1,601.20m
- 13号 湯之沢(ゆのみさわ) 2,252.00m
- 14号 黒又(くろまた) 1,430.70m
- 15号 蕨沢(わらびさわ) 659.30m
- 16号 居守沢(いもりざわ) 339.00m
- 17号 明神(みょうじん) 3,920.00m

～途中 銀山平～

- 18号 荒沢(あらさわ) 3,057.00m
- 19号 仕入沢(しいれざわ) 3,129.70m

～奥只見ダム～

奥只見シルバーラインの特徴

<道路・トンネルの名称>

- ・シルバーライン・・・江戸時代に銀が採掘されていたことから命名。
- ・沢の名前が多い（～沢、～岐、～又 10トンネル）
- ・名所、地名（駒見トンネル・・・越後駒ヶ岳の眺望がよい） など

<建設について>

- ・奥只見ダム建設に伴う資材運搬道路

電源開発(株)が建設。現在は県道。

※もともとは山道(国道)が大湯温泉～銀山平～桧枝岐と通っていたが狭かった。銀山平～奥只見間の道は人馬が通れる程度

- ・昭和28年(1953)から約4年かけて建設

その後奥只見ダムも約4年で完成

- ・今尚建設当時の岩盤むき出しの箇所が多く残る
- ・トンネルとダム本体の建設で117人の方が亡くなっている

<嘘か真か、訪れた人だけがなんとなくわかる噂>

～タイムトンネル 奥只見～

- ・新潟県で一番維持補修管理にお金のかかる道路

- ・途中でUターンしていく車がいる

「暗い・怖い・狭い」、このトンネルは別の世界へつながっている！？、、、春は里の1～2ヶ月前の姿。秋は1ヶ月後の姿。

- ・関越道の関越トンネルは約11km。17～19号は合わせて約10km。時速の違い、幅、明るさの違いがあなたをおかしな感覚に。

- ・トンネルは2輪車禁止(徒歩も)だが、一度は通りたくなる道？たまにバイクが通っていることも。

- ・奥只見は5mを超える積雪だが、雪道運転の心配がほとんどないので冬は最高の道！